MARK SPITZ

Winner of seven gold medals at the 1972 Olympic Games

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Entrepreneurship
- Leadership
- Sports

マーク・スピッツは、1972年にミュンヘンで開催されたオリンピックで、7つの金メダルを獲得したという驚くべき勝利を収めた、最も活気のあるスポーツの伝説の1つです。 2008年の大会まで、スピッツは1回のオリンピックで1回のオリンピックで最もオリンピックの金メダルを獲得しました。

1965年から1972年の間に、スピッツは合計11のオリンピックメダルを獲得しました：9つの金、1つの銀と1つの青銅。その間、彼は33の世界記録を樹立しました。彼はウォータースポーツで“世紀のアスリート”に選ばれ、2000年にSports Illustratedによって“Greatest Olympians”の6人に選ばれました。

水泳への関心が徐々に薄れ始めたので、彼は起業家になりました。彼はビバリーヒルズで成功した不動産会社を始めて、記録破りの方法で彼の成功を利用し続けました。不動産市場が減速し始めたので、彼は彼の焦点を株式市場に移しました。彼は株式ブローカーとなり、現在はプライベートエクイティに集中しています。彼は投資の成功につながると考えている機会を模索し続けています。

2008年に、スピッツは自己出版した本オリンピックチャンピオンの臨時生活を発表しました。本は彼自身、彼のコーチと競争相手からの洞察力を与えて、そしてインディアナ大学の大学アスリートと彼の有利なオリンピック経歴としての彼の成功まで彼の初期の頃からの彼の旅行を共有します。

1965年から1972年にかけて、スピッツは9つのオリンピック金メダル、1つの銀、そして1つの銅メダルを獲得しました。全米5人の金。 31全米アマチュアアスレチックユニオンのタイトル。そして8つの米国国立大学体育協会選手権。その間、彼は33の世界記録を樹立しました。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988